

心身共にたくましく、自ら学ぶ、心豊かな子どもの育成



茅小だより 4月号

令和4年4月5日（火）

茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校
校長 吉野 利彦

お子様のご進級 おめでとうございます

このたびは、お子様のご進級おめでとうございます。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。今年度は、144名の新入生を迎え、全校児童794名による新年度のスタートとなります。

本校の教育信条は、『至誠』です。至誠とは、この上なく誠実なこと、「真心」を表しています。真心をもって事に当たれば、どんなに困難な状況に置かれても、希望の光は見えてくると信じています。未来を創るのは子どもたちです。次代を担う子どもたちを育てていくためには、小学校6年間の様々な「学び」を通して、人間形成の基盤を培っていく必要があります。子どもたちは、たくさんの失敗をしますが、失敗から学ぶことで成長していきます。

学校運営のスローガンは、昨年度に引き続き、『すべては子どもたちの心の笑顔のために』といたしました。子どもの成長を中心に据えた学校づくりを、全教職員が一丸となり、保護者の皆様や地域の方々と手を携えながら進めていきたいと考えています。

今年度は、創立130周年を迎えます。2階の渡り廊下には、昨年度の卒業生がデザインしてくれた横断幕を飾っています。4月27日（水）には、5年生の児童のデザインによる人文字を、全校児童と教職員でグラウンドに作り、航空写真を撮影する予定です。新型コロナウイルスの感染収束の見通しが立たず、心配な状況が続いていますが、感染防止対策をしっかりと講じ、明るい未来を信じながら、日々の教育活動の充実に向けて努めてまいります。

全教職員が真心を込めて、一人一人のお子様のかげがえのない成長に向けて全力投球してまいりますので、今年度も、本校の教育活動に温かなご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

